

第7回かみのかわサンフラワー祭り開催!!

8月22日から24日までの3日間、かみのかわサンフラワー祭りが、上三川町農村環境改善センターで開催されました。

約3ヘクタールの畑におよそ10万本のひまわりが広がり、畑の中に立つ見晴台から眺める景色は、町内外から訪れたお客さんの目を楽しませせてくれました。

ステージの上では様々なイベントが行われ、ステージ以外でもかんぴょうむき体験や愛宕神社子ども奉納相撲などのイベントが行われた3日間でした。



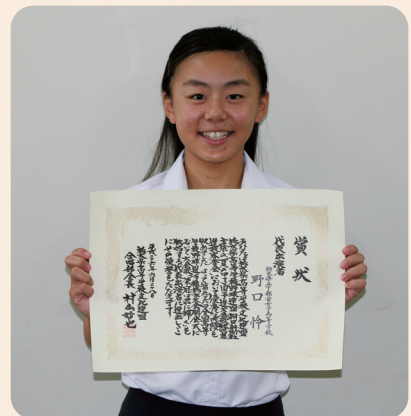
わが町の輝ける星

歌詞に気持ちを込めて届けたい...
野口怜さん(ゆづきが丘第一)

第96回全国高校野球選手権大会栃木大会の開会式で、大会歌栄冠は君に輝く」を独唱した野口怜さんを紹介します。

小さい頃から歌うことが大好きで、小学2年生から中学3年生まで在籍した上三川少年少女合唱団で「歌が誰かの力になることを経験していた。また、高校の部活で味わった引退試合での悔しい思いから、歌を通して高校球児を応援したい。」という気持ちが応募したきっかけだそうです。

大会歌の独唱者はオーディションによって決まり、野口さんは3代目。合唱部の中に女子サッカー部という状況の中で、発声練習をしているときには「周りの歌声には勝てない...」と、正直なところ思ったそうです。そこで「自分の中の最高の歌を歌おう!」と気持ちを切り替え、とてもリラックして歌うことができ、独唱することが決まったときは、「夢を見ているようで、信じられなかった。」とのこと。



歌う時に伝えたかったことは、「栄冠」とは1位になることだけではなく、最高のプレーが出来た時など自分だけの栄冠がある。また、「君に」とは、1人1人にかんばってもらい、続けてきてよかった、いい夏だったと思えるような大会にして欲しい」という独自の思いを込め、選手に伝えたいと思って歌ったそうです。

歌の素晴らしさは、合唱団が教えてくれた。合唱団の後輩達には、「歌に込める思いは、少しずつ変わる。聞いている人に自分の思いを伝えられるように、また、聞いている人の心を動かせる様になってもらいたい。」とのメッセージが。

「大人になっても、色々な場面で歌うことを続けられたら...。」と、歌に対する純粋な気持ちが最高の笑顔から伝わってきました。